

自主創造の基礎：101-1-DP1・DP2・DP3・DP4・DP5・DP6・DP7・DP8

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	橋口 泰一 (健康スポーツ科学)

学修目標 (GIO) と 単位数	・単位数：2単位 本授業は、大学生としての基本的な資質を育成するための日本大学全学共通初年次教育科目である。様々な動機・目的をもって入学した新入生に対し、学部・学科に関わらず、本学の学生として共通して身に付けるべき学修姿勢や修得すべきスタディ・スキルを涵養することを目的とする。具体的には、以下の3点をターゲットとして定め、それぞれが有機的に連携するだけでなく、順次性をもって15週の授業を構成している。 本科目における一般目標(GIO)は以下のとおりである。 (1) 学部・学科に関わらず、本学の学生として共通して身に付けるべき学修姿勢や修得すべきスタディ・スキルを身に付ける (2) 多様な存在を認め、それぞれの価値観を尊重しながら他者と関わり合うことで、自身の立ち位置を相対的に理解する (3) 自ら設定した課題について論理的かつ批判的に検討を行いながら、自身の考えを伝える力を身に付ける 本科目では、各TARGETで学修目標を定めている。 [TARGET1] 日大生としてのアイデンティティ ■ 日本大学についてさまざまな角度から概観することで、本学で学ぶ意味や意義について、説明することができる ■ 所属学部・学科の特色を理解し、在学中の学びの意識を高めることができる [TARGET2] コミュニケーションとインクルージョン ■ さまざまなコミュニケーションの在り方や特徴を説明することができる ■ 自身の考えを適切に伝達することができる ■ 他者の意見に傾聴することができる ■ 多様な存在や価値観を受容し、尊重しながら、協働することができる [TARGET3] 論理的・批判的思考とアウトプット ■ グループまたは個人でテーマを設定することができる ■ 成果物の作成過程で、他者の意見を尊重しながら多角的かつ批判的に自身の考えを伝えることができる ■ ワークでの検討結果を論理的に構成し、他者へ説明することができる ■ 他者の成果物に対して、自身の考えを示すことができる
担当教員	橋口 泰一、渡邊 徳明、小倉 昭弘、楠瀬 隆生、*布施 恵、栗原 紀子、河野 哲朗、*齋藤 真規、玉村 亮、中島 基樹、パワー ル ウジャール、*松根 健介
教科書	『ミライヨツクル~Learning Guide~』 日本大学FD推進センター 日本大学FD推進センター プリント配付
評価方法 (E V)	各授業回の提出する「自己評価と振り返り」で提出する「振り返りシート」、課題の取組及び授業への参画状況を成績評価の対象とする。「振り返りシート」では、省察の態度・習慣を評価する。加えて、提出物の課題設定、問題探求、まとめの状況、平常試験にて評価する。本教科の最終評価は評価基礎点に基づき、成績評価表示 (S, A, B, C) で判定する。
学生への メッセージ オフィスアワー	演習科目のため全出席を原則とする。 「個人ワーク」「グループワーク」「発表・共有」通し、“自ら考え行動する”ことを主眼にアクティブ・ラーニングの授業形態とする。 「日本大学ワールド・カフェ」に必ず参加すること。 なお、松戸歯学部でのグループワークは下記の通り行なう。 (1) 各班内のグループの構成人員は基本的に12名程度として、課題内容により、さらに6名程度の小グループに分ける。 (2) 授業の実施場所は追って通知する。 (3) 授業ではグループワーク後に口頭発表を行う。 質問等がある場合には、授業後に受け付けます。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/04/10 (水) 3時限 13:40~15:10 A	スタートアップ (授業の目的、履修方法) 日本大学を知る①	【授業の一般目標】 ・本科目の意味や意義、位置づけについて要点をとらえる ・大学生としての学びの在り方について理解し、説明する ・本学への入学動機について振り返る ・本学の歴史や特色を理解し、説明する 【行動目標 (SBOs)】 1. 大学生としての「学修」について説明できる 2. 「日本大学教育憲章」について説明できる 3. 履修中の科目(及び履修予定の科目)のシラバスについて説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目： 学部要覧の履修方法や卒業要件に関するページ、シラバスを読み、授業全体の内容を確認しておくこと。 入学前に抱いていた本学のイメージや本学を受験した理由について整理する 反転学修教材を視聴すること。 準備学修時間：2時間 事後学修項目： ・大学生としての「学修」について、理解を深める ・「日本大学教育憲章」について、理解を深める	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栗原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 パワー ル ウジャール *松根 健介
2024/04/10 (水) 3時限 13:40~15:10 B	日本大学としての学びを知る		

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/04/10 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/04/10 (水) 3時限 13:40~15:10 B	スタートアップ (授業の目的、履修方法) 日本大学を知る① 大学生としての学びを知る	<ul style="list-style-type: none"> 履修中の科目(及び履修予定の科目)のシラバスを読み、各科目の目的や位置づけについて確認した上で、適切に履修登録が行われているかを確認する 授業で利用する「オンラインツール」の使用法の動画を視聴する 事後学修時間：2時間 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有 反転学修用視覚教材・ミニッツペーパー（振り返りシート） 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 304教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【国家試験出題基準（副）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1 コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栗原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 バワール ウジャール *松根 健介
2024/04/17 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/04/17 (水) 3時限 13:40~15:10 B	日本大学を知る② 日本大学松戸歯学部を知る①	【授業の一般目標】 <ul style="list-style-type: none"> 松戸歯学部の概要や特徴を理解する 松戸歯学部の施設・設備とその利用方法を理解する 歯科医師へのロードマップについて知る 【行動目標（SBOs）】 <ol style="list-style-type: none"> 松戸歯学部の特徴について説明できる 松戸歯学部の施設・設備とその利用方法について説明できる 歯科医師へのロードマップについて自己分析できる 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目： <ul style="list-style-type: none"> 松戸歯学部にはどのような施設・設備があるかについて、インターネット等で情報を収集する フィールドワークを行う施設・設備について調べを行い、円滑に見学や利用が行えるよう準備する 入学前に所属する学科(学部)や学系を進路として選択した理由を整理する 松戸歯学部のこれまでの卒業生の進路について調べる 自身の卒業後のキャリアについてイメージする 準備学修時間：2時間 事後学修項目： <ul style="list-style-type: none"> あらためて本学の総合大学としてのスケールメリットについて考える 本時に作成した「在学中の目標設定」を達成するための具体的な方法を考える 卒業後のキャリアについて、あらためてインターネットや冊子等で情報を収集し、さらに理解を深める 事後学修時間：2時間 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有 ミニッツペーパー（振り返りシート） 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 304教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【国家試験出題基準（副）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1 コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栗原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 バワール ウジャール *松根 健介
2024/04/24 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/04/24 (水)	松戸歯学部を知る② 情報リテラシー (コンピュータの構造、情報倫理、	【授業の一般目標】 <ul style="list-style-type: none"> 卒業後のキャリアをイメージし、段階的な目標を設定する 自ら調べることの重要性を知り、情報やデータを取り扱う上での基本的な知識を説明する インターネットや電子メールに関わる情報倫理を説明する 	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
3時限 13:40～15:10 B	インターネットによる情報収集)	<p>【行動目標 (SBOs)】 1. 所属学科の特徴を理解し,説明することができる 2. 卒業後のキャリアをイメージし,段階的な目標を設定することができる 3. 情報やデータの取り扱う上での基本的な知識を説明できる 4. インターネットや電子メールに関わる情報倫理を説明できる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目: ・自身の使用するコンピュータ (タブレット) を準備する ・教科書等でコンピュータの「基礎構造」「情報倫理」「調査・情報収集の方法」について調べておくこと。 準備学修時間:2時間 事後学修項目: ・授業時配布の確認シートを用いたレビュー 事後学修時間:2時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング:有 ミニッツペーパー (振り返りシート)</p> <p>【学修方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p>	栗原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 パワーウル ウジャール *松根 健介
2024/05/01 (水) 3時限 13:40～15:10 A 2024/05/01 (水) 3時限 13:40～15:10 B	表計算ソフトウェアの活用法	<p>【授業の一般目標】 ・表計算ソフトウェアの構成を説明する ・表計算ソフトウェアを使いデータの計算方法や表・グラフの作成方法を説明する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 表計算ソフトウェアの構成を説明できる 2. 表計算ソフトウェアを使いデータの処理ができる 3. 表計算ソフトウェアを使い表・グラフが作成できる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目: ・表計算ソフト (Excel) の使用用途について調べる ・自身のコンピュータにOfficeをインストールしておくこと 準備学修時間:2時間 事後学修項目: ・授業課題についての作成 ・授業時配布の確認シートを用いたレビュー 事後学修時間:2時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング:有 ミニッツペーパー (振り返りシート)</p> <p>【学修方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p>	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栗原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 パワーウル ウジャール *松根 健介

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/05/08 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/05/08 (水) 3時限 13:40~15:10 B	表計算および文章 作成ソフトウェア の活用法	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 表計算ソフトウェアを使い作成した表・グラフを文書の中に取り込む方法を説明する 文書作成ツールを用いて、レポートを作成をする <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 表計算ツールを使い作成した表・グラフを文書の中に取り込める 文書作成ツールを用いて、レポートを作成できる <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>準備学修項目:</p> <ul style="list-style-type: none"> 文書作成ソフト (Word) の使用用途について調べる ミライツクルの「スタディ・スキルズ」を読んでおくこと 松戸歯学部図書館について確認しておくこと <p>準備学修時間: 2時間</p> <p>事後学修項目:</p> <p>授業時配布の確認シートを用いたレビュー</p> <p>事後学修時間: 2時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング: 有 ミニッツペーパー (振り返りシート)</p> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>304教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>その他 該当なし</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力</p> <p>A-4 コミュニケーション能力</p> <p>A-4-1) コミュニケーション</p> <p>①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。</p> <p>②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。</p> <p>A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢</p> <p>A-9-1) 生涯学習への準備</p> <p>①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p>	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栗原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 パワール ウジャール *松根 健介
2024/05/15 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/05/15 (水) 3時限 13:40~15:10 B	コミュニケーション ・スキルの錬成 ①	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学生に求められるネチケットを理解し、説明する 自身の考えを他者に伝える 他者を尊重し、傾聴する <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 大学生に求められるネチケットを理解し、説明することができる 自身の考えを他者に伝える方法を説明できる 他者を尊重し、傾聴することができる <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>準備学修項目:</p> <ul style="list-style-type: none"> ネチケットについて、下調べを行う SNSに起因するトラブルを調べ、自身の考えや解決策について考える 第1週の授業動画「ディスカッションの方法」をあらためて視聴し、グループワークに備える <p>準備学修時間: 2時間</p> <p>事後学修項目:</p> <ul style="list-style-type: none"> 松戸歯学部の卒業後のキャリアについて、あらためてインターネットや冊子等で情報を収集し、さらに理解を深める 特に、自身の興味・関心のある業種・業界について掘り下げ、より具体的な目標を定める <p>事後学修時間: 2時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング: 有 ミニッツペーパー (振り返りシート)</p> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>304教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>その他 該当なし</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力</p> <p>A-4 コミュニケーション能力</p> <p>A-4-1) コミュニケーション</p> <p>①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。</p>	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栗原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 パワール ウジャール *松根 健介

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/05/15 (水) 3時限 13:40～15:10 A 2024/05/15 (水) 3時限 13:40～15:10 B	コミュニケーション・スキルの錬成 ①	②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栞原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 パワール ウジャール *松根 健介
2024/05/22 (水) 3時限 13:40～15:10 A 2024/05/22 (水) 3時限 13:40～15:10 B	コミュニケーション・スキルの錬成 ②	【授業の一般目標】 ・KJ法による協働ワークを通して、複数の学生の考えを集約する ・グループでの議論を通して、自身の考えを深める 【行動目標 (SBOs)】 1. KJ法について説明できる 2. グループでの議論を通して、自身の考えと複数の学生の考えを集約し説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目： ・松戸歯学部・歯学科に関する情報を多角的に収集する ・第1週の授業動画「オンラインツールの使用方法」をあらためて視聴し、円滑に使用できるようにする 準備学修時間：2時間 事後学修項目： ・授業内で決めた5つのキーワードについて、あらためてインターネット等で情報を収集し、所属学部・学科以外の学生に説明できるようにする ・議論にあたって用いた手法やツールについて理解を深め、今後のディスカッションで活用できるようにする 事後学修時間：2時間 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有 ミニッツペーパー (振り返りシート) 【学修方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 304教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【国家試験出題基準 (副)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栞原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 パワール ウジャール *松根 健介
2024/05/29 (水) 3時限 13:40～15:10 A 2024/05/29 (水) 3時限 13:40～15:10 B	ワールド・カフェ (N-MIX)	【授業の一般目標】 学部を越えた交流を通して、本学のスケールメリットをあらためて認識する 複数の学部や学系が共存するグループで、多様な考えを認めながら協働ワークを行う 協働ワークの成果をまとめ、伝える 【行動目標 (SBOs)】 1. ワールドカフェについて説明できる 2. 学部を越えた交流を通して、本学のスケールメリットを説明できる 3. 協働ワークの成果をまとめ、伝えることができる 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目： ・ワールド・カフェの趣旨を理解し、協働ワークに資するオンラインツールを円滑に使用できるようにする ・自身の所属以外で本学にどのような学部・学科があるかについて、あらためて確認する (第2, 3週で既修) ・協働ワークを前提に、第6週及び第7週の既修事項について、あらためて確認を行う 準備学修時間：2時間 事後学修項目： ・ワールド・カフェを通じて得られた経験から、今後の協働ワークの進め方について考えをまとめる 事後学修時間：2時間 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有 ミニッツペーパー (振り返りシート) 【学修方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栞原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 パワール ウジャール *松根 健介

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/05/29 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/05/29 (水) 3時限 13:40~15:10 B	ワールド・カフェ (N-MIX)	304教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【国家試験出題基準（副）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栞原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 パワール ウジャール *松根 健介
2024/06/05 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/06/05 (水) 3時限 13:40~15:10 B	ワールド・カフェ (N-MIX)	【授業の一般目標】 学部を越えた交流を通して、本学のスケールメリットをあらためて認識する複数の学部や学系が共存するグループで、多様な考えを認めながら協働ワークを行う 協働ワークの成果をまとめ、伝える 【行動目標（SBOs）】 1. ワールドカフェについて説明できる 2. 学部を越えた交流を通して、本学のスケールメリットを説明できる 3. 協働ワークの成果をまとめ、伝えることができる 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目： ・ワールド・カフェの趣旨を理解し、協働ワークに資するオンラインツールを円滑に使用できるようにする ・自身の所属以外で本学にどのような学部・学科があるかについて、あらためて確認する（第2, 3週で既修） ・協働ワークを前提に、第6週及び第7週の既修事項について、あらためて確認を行う 準備学修時間：2時間 事後学修項目： ・ワールド・カフェを通じて得られた経験から、今後の協働ワークの進め方について考えをまとめる 事後学修時間：2時間 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有 ミニッツペーパー（振り返りシート） 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 304教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【国家試験出題基準（副）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栞原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 パワール ウジャール *松根 健介
2024/06/12 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/06/12 (水) 3時限 13:40~15:10 B	論理的・批判的 思考の錬成①	【授業の一般目標】 プレゼンテーションの目的や手法について理解し、説明する プレゼンテーションの構成や作成のステップについて理解し、説明する グループでの議論を通して、テーマを決定する 【行動目標（SBOs）】 1. プレゼンテーションの目的や手法について理解し、説明できる 2. プレゼンテーションの構成や作成のステップについて理解し、説明できる 3. グループでの議論を通して、テーマを決定することができる 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目： ・ワールド・カフェでの学びの経験や感想について、他者に伝えられるよう整理する ・プレゼンテーションの方法について、下調べを行う 準備学修時間：2時間 事後学修項目： ・プレゼンテーションの作成手順について確認する ・グループで決定したテーマについて、取り上げたい具体的な内容を考えるとともに、関連事項について調べる 事後学修時間：2時間	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栞原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 パワール ウジャール *松根 健介

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/06/12 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/06/12 (水) 3時限 13:40~15:10 B	論理的・批判的 思考の錬成①	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：有 学修媒体等：ディスカッション、グループワーク、振り返りシート（ミニッツペーパー）</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1 コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p>	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栗原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 バワール ウジャール *松根 健介
2024/06/19 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/06/19 (水) 3時限 13:40~15:10 B	論理的・批判的 思考の錬成②	<p>【授業の一般目標】 資料や先行研究を調べ、得られた情報を整理する 正しい引用の方法について理解し、説明する グループでの議論を通して、章立てを行う</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 資料や先行研究のリサーチ方法を説明できる 2. 正しい引用の方法について説明できる 3. グループでの議論を適切に集約し、まとめることができる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目： ・第1週の授業動画「盗用・剽窃への注意」をあらためて視聴し、理解を深める ・前時の事後学修で調べた内容について、他者に説明できるよう整理する 準備学修時間：2時間 事後学修項目： ・他者の意見を引用する際の作法について、あらためて確認する ・議論にあたって不足している情報について、オンライン検索システム等を利用して適切に収集し、整理する 事後学修時間：2時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：有 学修媒体等：ディスカッション、グループワーク、振り返りシート（ミニッツペーパー）</p> <p>【学修方略（LS）】 演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1 コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p>	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栗原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 バワール ウジャール *松根 健介
2024/06/26 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/06/26 (水) 3時限 13:40~15:10 B	論理的・批判的 思考の錬成③	<p>【授業の一般目標】 聴き手に「見やすい」提示資料の技巧について理解し、説明する 章立てに従って、提示資料を作成する</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 聞き手にわかりやすい提示資料の技巧について説明できる 2. 有効な提示資料を作成方法について説明できる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目： ・前時の事後学修で調べた内容について、他者に説明できるよう整理する ・プレゼンテーションの提示資料をより見やすくするための工夫について、下調べを行う</p>	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栗原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 バワール ウジャール *松根 健介

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/06/26 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/06/26 (水) 3時限 13:40~15:10 B	論理的・批判的思考の錬成③	<p>準備学修時間：2時間 事後学修項目： ・作成した提示資料を客観的に見直し、不足している情報を追加する ・提示資料のフォーマットについて、問題点や改善点がないか確認を行う 事後学修時間：2時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：有 学修媒体等：ディスカッション、グループワーク、振り返りシート（ミニッツペーパー）</p> <p>【学修方略（LS）】 演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p>	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栗原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 バワール ウジャール *松根 健介
2024/07/03 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/07/03 (水) 3時限 13:40~15:10 B	検討結果のアウトプット①	<p>【授業の一般目標】 聴き手に「分かりやすい」発表の技術について理解し、説明する発表の実践を通して、提示資料や発表方法について改善を行う</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. プレゼンテーションスキルについて説明できる 2. 発表の実践を通して、提示資料や発表方法について改善を行うことができる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目： ・前時の事後学修で追加作成した新たな項目を含め、グループ全員の提示資料を統合する ・発表者の割り当てに従って、模擬発表に向けた準備を行う ・聴き手がより理解しやすい発表を行うための工夫について、下調べを行う 準備学修時間：2時間 事後学修項目： ・プレゼンターの技術について理解を深めながら、発表練習を行う ・作成した提示資料を客観的に見直し、情報の追加や削除、修正を行う ・自グループのプレゼンテーション全体について、「見やすさ」「わかりやすさ」の観点から再検証し、適宜修正や調整を行う 事後学修時間：2時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：有 学修媒体等：ディスカッション、グループワーク、振り返りシート（ミニッツペーパー）</p> <p>【学修方略（LS）】 演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p>	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栗原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 バワール ウジャール *松根 健介
2024/07/10 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/07/10 (水) 3時限 13:40~15:10	検討結果のアウトプット②	<p>【授業の一般目標】 グループによるプレゼンテーションを行う 他グループのプレゼンテーションを評価する 他グループとの比較を通して、自グループの改善点を見出す</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. グループによるプレゼンテーションを行うことができる</p>	橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栗原 紀子 河野 哲朗

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
B	検討結果のアウト プット②	<p>2. 他グループのプレゼンテーションを評価することができる 3. 他グループとの比較を通して、自グループの改善点を見出すことができる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目： ・前時の事後学修で追加や削除、修正を行った項を含め、グループ全員の提示資料を統合し、確認を行う ・前時の事後学修で行ったプレゼンテーション全体の修正や調整をグループ全員で確認し、発表練習を行う 準備学修時間：2時間 事後学修項目： ・他グループの発表に関する評価や担当教員の講評を参照しながら、自グループの具体的な改善点についてあらためて考える 事後学修時間：2時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：有 学修媒体等：ディスカッション、グループワーク、振り返りシート（ミニッツペーパー）</p> <p>【学修方略（LS）】 演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p>	<p>*齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 パワール ウジャール *松根 健介</p>
2024/08/21 (水) 3時限 13:40～15:10 A 2024/08/21 (水) 3時限 13:40～15:10 B	総括・振り返り	<p>【授業の一般目標】 本科目における自身の学びを客観的に振り返り、各到達目標についての自己評価をする 本科目における達成状況を参照しながら、後学期に向けた具体的な目標を設定する</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 本科目における自身の学びを客観的に振り返り、各到達目標についての自己評価を行うことができる 2. 本科目における達成状況を参照しながら、後学期に向けた具体的な目標を設定することができる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目： ・各TARGETや各授業回における学修内容、ワークへの取り組みを含めた自身の学修態度等について、振り返りを行う ・「日本大学教育憲章」に示される8つのスキルや各授業回の到達目標について、自身の達成度を評価できるよう準備を行う 準備学修時間：2時間 事後学修項目： ・本科目全体での学びや学修成果についてあらためて確認する ・本時に定めた「後学期の目標」を達成するための具体的な方法を考える 事後学修時間：2時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無（これまでのアクティブラーニングの成果を評価する）</p> <p>【学修方略（LS）】 演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 304教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	<p>橋口 泰一 渡邊 徳明 小倉 昭弘 楠瀬 隆生 *布施 恵 栗原 紀子 河野 哲朗 *齋藤 真規 玉村 亮 中島 基樹 パワール ウジャール *松根 健介</p>